

「音楽Ⅰ」シラバス

「音楽Ⅰ」では、芸術の幅広い教育活動を通して生涯に亘り芸術(音楽)を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め芸術(音楽)の諸能力を伸ばし、また豊かな情操を養うことを目標とし、歌唱、器楽、創作、鑑賞を総合的に学習していく。

1 履修にかかわること

単位数	2	学年	3	対象	全学科(機・白・電・GA・FD)	履修区分	選択
-----	---	----	---	----	------------------	------	----

2 使用する主な教材

教科書	高校生の音楽1(教育芸術社)
授業での配布物	観賞用プリント、資料プリント(補足資料等)

3 主な学習内容と目標

音楽の幅広い教育活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め創造的な表現と鑑賞の能力を育成する。

4 年間の学習計画等

学期	学習項目	月	学習内容	備考
1 学期	表現(歌唱・楽器) ・校歌(斉唱) 「翼をください」 「少年時代」 「ビリーブ」 「夢路より」 「マイウェイ」 ・キーボードの構成 鑑賞 「マリアカラス」	4 月 7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・校歌を元気よく、のびのびと歌う。 ・歌詞とメロディーを確実に覚える。 ・それぞれの曲の特徴をつかむ。 ・外国語の雰囲気味わいながら歌う。 ・発音について理解し、複式呼吸法で歌う。 ・何度も歌うことで、歌詞や音程を覚える。 ・キーボード(鍵盤楽器)に慣れ親しむ。 ・世界最高のソプラノ歌手マリアカラスについて学ぶ。 ・オペラの世界と作品について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱試験 一人で皆の前での歌唱 実技試験を実施する。 ・ビデオ視聴 ・感想文の提出
評価方法(①～③を総合的に判断して評価する) ① 歌唱試験(2回実施、自由曲・課題曲) ② 課題(選択形式・記述形式)の提出 ③ 授業への出席、学習活動への参加状況				

学期	学習項目	月	学習内容	備考
2 学期	鑑賞 「モーツァルト」	9 月 ～ 1 2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・モーツァルトの渉外とと作品について学ぶ。 ・ドイツ、イタリアの曲を歌う。 ・ドイツ、イタリアの曲を通し、異国の文化や風土への興味・関心を育てる。 	学期末 考査
	表現(歌唱・楽器) 「野ばら」ウエルナー作曲 「野ばら」シューベルト作曲 曲 「帰れソレントへ」 「オーソレ・ミオ」 「サンタルチア」 沖縄の歌 卒業の歌 打楽器			
評価方法(①～③を総合的に判断して評価する) ① 歌唱試験(2回実施、自由曲・課題曲) ② 課題(選択形式・記述形式)の提出 ③ 授業への出席、学習活動への参加状況				
3 学期	鑑賞 映画「タップ」 ベートベン 「交響曲第5番」 「交響曲第9番」	1 月 ～ 2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ベートーヴェンの生涯と作品触れ、慣れ親しむ。 	学年末 考査
	評価方法(①～③を総合的に判断して評価する) ① 歌唱試験(2回実施、自由曲・課題曲) ② 課題(選択形式・記述形式)の提出 ③ 授業への出席、学習活動への参加状況			